

事業所名

放課後等デイサービスサンライズ

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

2 月

17 日

法人（事業所）理念		ひとりぼっちをつくらない						
支援方針		異年齢の子ども達が、活動を通して交流し社会性を身に付けていく。 子どもの成長を家族、学校、関係機関と協力し、成長を共有し合う 成人後の進路や他サービスの紹介を行い、ゆたかな生活へと繋げていく。						
営業時間		平日	15 時	30 分から	17 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり
		休日	10 時	0 分から	16 時	0 分まで	*送迎時間は含みません。始業式、終了式、短縮授業により変更可	
		支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	検温や体調の確認を毎日行っています。落ち着いた環境で自分の予定を確認できるスペースを提供します。 掃除や片づけなど身の回りのことを少しずつ自分でできるように練習・支援します。（荷物の片付け・クリーン活動） 自分たちで調理する機会を作り、食べる事への楽しさや興味につなげます。（おやつ作り、昼食づくり）						
	運動・感覚	屋外や屋内で友達と元気よく体を動かす活動を行います。（公園・プール、ダンス） 絵を書いたり、創作活動を通して、指先の感覚を養い、楽しく成長につなげます。（創作活動、アイロンビーズ）						
	認知・行動	毎日の予定やメンバーなど情報を視覚化することで、見通しを持った過ごしができるように支援します。（来月の話し合い、はじまりの開） 季節の行事や創作物を飾って、四季を感じられる環境づくりをします。（壁面づくり）						
	言語 コミュニケーション	自分の思いを大切に、他者と関わる機会を作ったり、活動を通して友達とのコミュニケーションをします。（絵本読み、紙芝居、ゲーム大会、誕生日会）						
	人間関係 社会性	異年齢の子ども同士が遊ぶ中で、新しい発見や挑戦につながるような支援をします。（自由遊び） 外出では地域にある店舗や施設に訪問し社会経験を積みます。（図書館、買い物） 地域の行事参加や清掃活動を行い、地域とつながっていく機会を大切にします。（プリズム祭り、街ピカ）						
家族支援		本人の様子を相談し、ともに育ちを喜べる支援をめざします。障害特性に合わせた支援の助言等を行います。			移行支援		子どもにあった適切なサービスへの移行・提案をしていきます。また移行先と連携し安心してサービスが活用できるように話し合っていきます。	
地域支援・地域連携		学校や相談員、地域内の福祉事業所と連携して、支援内容を相談していきます。連携した支援計画・実践を行います。			職員の質の向上		毎年法人内・外部の研修に積極的に参加し、障害福祉分野の学習を行っています。書籍購入による自己啓発や発達保障の観点からレポート作成を行い、知識の向上を目指しています。	
主な行事等		春：花見 夏：プール、BBQ 秋：ハロウィン、野焼き 冬：クリスマス会、初詣、卒業生を送る会 保護者会、法人内納涼祭、がもうの祭り、署名活動、こども食堂、もろてーな市にスタッフ参加						